平成２８年度　学校通信

松北だより「笑顔」

第１７号　　平成２８年　６月１５日（水）

本年度の松ヶ江北小学校みんなの合言葉
【あいさつ・そうじ・時間のけじめ】
【やる気・本気・根気】

6月　みんなの靴と傘、心がいつもきちっと揃っている！松北をそんな学校にしよう

運動会を振り返って Ⅱ

運動会においてはまず、運動に親しむ資質や能力の基礎を育てることや、体力の向上を図ることなどを目指して実施される体育科学習の成果を、様々な演技というかたちで完成させるということが大きな目的です。演技の出来栄えなどの結果だけを求めるのではなく、そこに至るまでの子どもたちの努力の過程を大切にすべきである、ということは言うまでもありません。多くの保護者や地域の皆様が、あの日に至るまでの練習の過程を想像しながら、大きな拍手や声援を送ってくださったことと思います。本当にありがとうございました。

昨年度から何かと話題になっている「組体操」については、福岡市においてはすべての小・中学校において全面禁止、北九州市においては、実施する場合は教育委員会が示すガイドラインの範囲内で、となっていました。本市においても多くの小学校が取り止めとする中、松ヶ江北小学校では、「比較的危険度の低い技を、みんなが“心を一つに”してビシッと揃える」ということを目標に、みんな【本気】になって練習に取り組んできました。「当たり前のこと、簡単なこと、小さなことでも、みんなで１００％を目指して徹底的に」という学校経営の方針にも則ったものです。

この思いは多くの保護者や地域の皆様に届いたものと信じています。

各学年の演技以外のところでも、４～６年生が本当によく頑張ってくれました。応援団の毎日の朝練習、本当にご苦労様でした。放送、演技・用具、採点・記録、開閉会式の各担当、体操、スローガン作成、１年生のお世話、・・・６年生を中心に運営面で頑張ってくれた様々な仕事も、数え上げたら切りがありません。みんなみんな、思い出に残る運動会をありがとう。閉会式の最後の最後まで、みんな実に立派な態度でした。

そして、「玉入れハンター」や「北九州キッズダンス･津村島おどり」への多数のご参加も、本当にありがとうございました。

＜あとがき＞

本日の授業参観＆学級懇談会の期日については、本通信に繰り返し掲載しておりましたが、時程等の詳細についてお知らせしておりませんでした。昨日「いっせいくん」での連絡になりましたことをお詫びいたします。誠に申し訳ございませんでした。